

09 健康をベースに 従業員のパフォーマンスを向上へ

港区

昭和化学工業株式会社

化学工業・同類似業



POINT

- 01 拠点横断のウォーキングイベント
- 02 ストレスチェック結果を活用した職場改善
- 03 健康関連情報の提供による健康意識向上



健康経営の取組概要

勤務地に関係なく従業員が参加できるウォーキングイベントを行い、歩く習慣の定着化を後押ししています。あわせて、ストレスチェックの結果を活用して実施、高ストレス者への個別対応によって職場改善を図ります。さらに健康だよりの配信や、健診再検査の受診勧奨、健康啓発動画の提供等を通じて、従業員の健康意識の向上に努めています。

健康あつてのパフォーマンス向上

昭和化学工業は、珪藻土やパーライトを採掘し、焼成・粉碎して加工した製品を、主に食品や飲料のろ過材として各地に出荷する素材メーカーです。同社が掲げる経営理念に基づき業務を遂行していくうえで、「従業員が心身ともに健康な状態でなければ最適なパフォーマンスは発揮できない」という石橋健蔵代表取締役社長の考えのもと、社長就任当初より社内の健康づくりに取り組んできました。かねてより取り組んできた社内の健康づくりを本格化させたきっかけは、健康優良企業認定制度の存在を知ったことでした。毎月実施している衛生委員会の運用を見直す過程で、目標を定め、今まで取り組んできた健康づくりの各種取組をより体系化していくことを決定しました。

歩数競争や健康情報の発信で健康習慣を定着

同社の健康経営施策の一つがウォーキングイベントです。拠点が全国各地に点在することから、全従業員を一

か所に集めてイベントを開催することが難しいため、拠点を問わず参加でき、費用も抑えられる取組として実施しています。行政が提供しているアプリを用いて、1か月の歩数を計測して従業員間で競い合います。1日5,000歩（31日で15万5,000歩）を目安に参加賞を設定し、上位者には豪華賞品を贈呈。2024年は約50名、2025年は約70名が参加しました。イベント終了後には、従業員からの「最寄りの一駅手前で降りて歩くようになった」や「歩く習慣が身に付いた」といった声に加えて、「食事や適度な飲酒量についても関心が出てきた」といった声も寄せられ、生活全体を見直す契機となっています。

また、東京本社のみで実施していたストレスチェックを2024年以降は全社での実施に拡大。特に工場勤務の従業員からは率直な声が多く寄せられ、現場の思いや課題を知るきっかけとなりました。

ストレスチェックの結果をもとに、高ストレスの判定が出た従業員に対しては、産業医との個別面談の実施勧奨を行い、各拠点のリーダーに対しては、拠点ご

健康な職場づくりへの取組

ウォーキングイベント



表彰式の様子。最も多くの歩数を記録した従業員には、賞状や景品が会社から贈られる。



健康づくり担当者
宮下 裕美 さん

景品で参加の可否を判断してほしくないのが、中身は敢えて伏せています。真夏・真冬を避け、皆が最も参加しやすい時期（10月）を選びました。



健康啓発ポスター

階段の利用を促すポスターをオフィスに掲載し、従業員の健康促進を後押ししている。



石橋 健蔵
代表取締役社長

健康があつて初めて、最大のパフォーマンスを発揮させられると信じ、今後も健康経営を進めています。

とに高ストレス者の人数を連絡。あわせて、従業員と拠点リーダーとの1on1ミーティングを実施するなどして、職場環境の改善に努めています。

これらの取組に加え、季節ごとの健康情報をテーマとした「健康だよりの」配信（月1回）、メンタルヘルスに関するラインケア・セルフケア講習動画の配信や健康診断再検査の受診勧奨などを通じて従業員の健康意識の向上に取り組んでいます。

取組開始当初は、個別に再検査の受診勧奨を行っても再検査受診率は芳しくありませんでした。それがここ数年で、「（再検査を受け）結果はこうでした」「今後も継続して受診します」といった従業員からの返事が届くようになり、小さな進歩が少しずつみえています。

取組の継続と工夫でさらに前進

同社は今後、「健康だよりの」配信や再検査の受診勧奨をはじめとする従業員が生活習慣病にならないための取組を継続していく方針です。また、これまで実施

ストレッチ



休憩時間にオフィスでストレッチを行う従業員の様子。

してきたイベントに関しても継続しつつ、従業員がより参加しやすい形を模索し、内容や運用面の工夫を重ねていく考えです。

石橋健蔵代表取締役社長は、今後の同社の在り方に関して「従業員の取組に対して決して口は出さない。後押しはするけれども、従業員が自分で見つけて取り組めるようになってほしい。事業に対しても健康に対しても、私が見えていない世界をどんどん探っていくってほしい。私の想像を超える領域に踏み込んでほしいと思います」と語ります。

昭和化学工業株式会社
SHOWA CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.

昭和化学工業株式会社
<https://www.showa-chemical.co.jp/>
 本社：〒107-0052
 港区赤坂 2-14-32
 代表者名：代表取締役社長 石橋 健蔵
 資本金：5億9,800万円
 従業員数：162名（2026年1月時点）
 事業内容：ろ過助剤事業や、建材・フィルター事業等
 会社設立：1933年11月